



白銀

200名の会員、100名のメイト読者を目指そう！

新日本スポーツ連盟神奈川県スキー協議会
横浜市神奈川区神奈川2-14-16トリクビル3F
Tel045-534-5557 Fax045-534-5554
発行責任者:杉田 厚
編集:古屋仁・吉越貴幸・北村理・伊藤喜子
Email: mail@kanagawaski.org
URL: <https://kanagawaski.org>

「ヤル気マンマン、太陽サンサン、春スキーナイン」

悠遊SC 金指 栄一

田代・かぐら・みつまたで2泊3日の好天の春スキーをやりました。

4月の統一地方選挙やコロナ禍もあってか、女性2名、男性7名の「精鋭？」ナインとなりましたが、午後の悪雪をものともせず楽しみました。

若い指導員を先頭に、田代→かぐら→みつまたまで一気に滑りこんだのは、爽快でした。

午前11時ころまでなら、案外荒れておらず、気持ちよく滑ることができました。

暖かい日差しと柔らかいコブとブナの根開きと雪山を泳ぐ鯉幟……、春スキーの風情を満喫しながら、のんびり滑りながら風景を撮って友人に送ったり、鯉幟を見上げてたたずんだり、悪雪に苦行をしたり、チューニング不足のスキーに思い知らされたりといろいろありました。

かぐらスキー場は、ゴンドラ終点から和田小屋まで、ゲンレンデの大半までコブ斜面が広がっていて、春コブの「メッカ」の雰囲気でした。

宿は、田代スキー場の「ロッヂ サンモリッツ」。

熊汁も出てご飯もおいしかった。肌にやさしい天然温泉でゆったりできたのも良かった。

※ 後日談。

じつは、田代の宿を起点に苗場からみつまたまで滑りまくろうと計画しました。

旅割20%が適用されるし、ドラゴンドラを含めシニア3日券が10,400円と安い。

ところが、雪解けが速く、ドラゴンドラは3月26日で運行終了。

今度やるなら、彼岸前がいいです。



強風・雨の悪コンディションについて

田代スキー場 4月15日～16日

スノーブリーズ. SC 杉田 厚

スノーブリーズ. SCの4月行事は田代スキー。

参加は今井ちゃん、井田っち、なっちゃん、ねこさん、洋子ちゃん、すぎっちの6人。

当初予定していた結菜ちゃんと健汰郎くんは体調不良等で欠席、土曜日夜方に宿に来る予定だった小松ちゃんは仕事で来られずとのことでした。

その代わりではないけど日曜日に全国スキー協仲間のかぐらスキー場コブキャンプに来ていた吉越貴幸、小雪親子にばったり会えました。

さて、初日です。予報されていた雨、さらには強風で田代ロープウェイは欠航、みつまたロープウェイがかろうじて朝の段階で運行と決まったものの、みんなは雨の強さに戦意喪失。

「温泉!」「そば!」「釜めし!」とリクエスト続出で、湯沢の街に昼食を食べに行つてそぞろ歩きすることになりました。

初参加の結菜ちゃんや健汰郎くんがいれば真面目にスキーに行ったかもだけど「明日があるさ」と古株メンバーの総意でした。

昨晚の飲み疲れを午前爆睡で癒して11時過ぎに宿を出発。

以前紹介してもらっていった“米太郎”が、なんと廃業しており(親父さんの他界)、急遽ググった“食家あさくさ”(越後湯沢駅近くにある)に直行。

舞茸釜めし、うなぎ釜めし、カニ釜めしなど注文し、もちろん昼からビール、日本酒で至福のひとつでした。

運転手の今井ちゃん、ごめんなさい、ありがとう。

そのあと弥生饅頭やさんで温泉饅頭と湯沢駅なかのお店“ことう”でつぶあんの笹団子をおやつ用に購入、越後姫というなかなか県外にまで出回らないいちごも買いました。お昼のお酒が回っていたのでさすがにポン酒館にはだれも立ち入りませんでした。



越後湯沢駅なかのお土産屋さんやスポーツショップなど充実していて、まばらな駅前通りと対照的に結構な数のお客さんがいたようです。地域のにぎわいの一助になっているといいな。



さらに地域振興だ〜と“クレブスポーツ”へ。

六日町から移転してきたクレブスポーツ本店は駅前通りからR18に出てすぐのところにあり、とても便利です。



いろいろ店内を散策。井田っちと洋子ちゃんはウエアを熱心に見ていたし、杉っちは中古のスキーに興味を惹かれて「山スキーでシール付きが3万円は安い！」のねこさんの声にグラグラ揺れていました。

なっちゃんは購入したメットの相談をしていました。

結局、食べるほうは貢献したのにスキーは全然でした。

昼食以降、宿に帰ってもワインを空けたりして、飲み続けだったので1日目は夕食後たぶん21時頃には全員就寝していました。



2日目、7時に外を見ると激しい雨。こりゃ無理か、と思っているうちに8時過ぎにはほとんどやんで、無事スキーに出かけました。

田代ロープウェイ乗り場は車も少なく、忘れ物はありませんでしたが、すんなり乗車できました。

さあ、昨日の分も滑るぞ〜と田代からかぐら、みつまたへ。

しかし霧で視界が10mくらいしかなく、危うく迷子か？という場面もありつつかぐらスキー場までたどり着きました。

この間に洋子ちゃんの滑りの上達ぶりにみんなびっくり。

以前よりも体が前に出てスキー板のいい位置に乗っているのです。

本人曰く「急斜面になると腰が引ける」と言っていましたが、いえいえ見事なものです。次のステップは両脚を狭めて腰骨を立てて滑ると腰が引けにくくなるのでマスターしようとなりました。



かぐらスキー場のゴンドラ降り場でトイレ休憩に入ると吉越貴幸さんとばったり。

午前中コブの練習をずっとして、いま昼休みとのこと。

なっちゃんも午後から合流していました。

みつまたで昼食をとった直後から雨足が強くなり、たどってきたコースを逆行しながら練習しました。

ねこさんはスキー板を回す動作が強くてターン後半までズルズルして加速感ある滑りにならない

神奈川県スキー協議会 第56回定期総会招請状付記

1、総会構成員について

- (1) 総会構成員は、神奈川県スキー協議会役員および加入クラブから選出された代議員からなる。
- (2) 総会の構成員は議決権及び発言権を有する。

2、代議員の選出について

- (1) 代議員数は2022年9月度組織調査にもとづき算出する。
- (2) 代議員は加入クラブから最低1名とし、10名以上19名以下のクラブからは2名、以降、10名ごとに1名追加した数の代議員を選出する。なお、スキー協役員はクラブの代議員を兼任できることとする。
- (3) 代議員の資格は、2023年6月度分までの会費を完納した、クラブに所属する会員であること。

3、評議員について

スキー協、加入クラブの推薦による。

4、代議員数

クラブ	定数	クラブ	定数	組織	定数
悠遊SC	6	ドルフィンSC	2	クラブ合計	19
SGRT	3	モルゲンロートSC	1		
スノーブリーズ SC	2	逗子マリンSC	1	役員	14
DSSC	2				
エルベSCSC	2			代議員合計	33

※合計は役員がクラブ代議員を兼任しない場合の値

※総会議案書等は後日送付

◆編集後記◆

5月に入りコロナも5類感染症扱いとなり、3年ぶりに行政による行動制限に左右されず行事が計画できる環境となりました。

各クラブにおきましては積極的に楽しい行事を計画し、クラブ員同士のコミュニケーションをとっていただきたいと思えます。

とは言えコロナウイルスがいなくなったわけではありません。

コロナに対する自己防衛を忘れることなく、おもいきり楽しみましょう！

(ひ)